

ハマってる人も
これからの人も
いる!

ソロキャンにぴったりなサイズ
5分程度で実現する
約2.3帖の日陰



編集部号にも装着しました!



デリカファンミーティング2022(151ページをチェック)でお披露目した編集部のデリカD:5にもサンシェーカーをセット。収納時の見た目も渋い!

キャンプでの熱中症対策に欠かせない日陰の存在。食事やくつろぐためのリビングスペースには、直射日光が当たらないよう日陰を作るのが基本だ。オーストラリア発のキャリアブランド、ライノラックがラインアップするサンシェーカーは、クルマのルーフからクルクルと引き出して簡単に日陰スペースを作るサイドオーニング。UV50+の高性能防水キャンバス地で、日光はもちろん、紫外線や雨避けとしての実力も高い。オプションでサイド用の生地も組み合わせれば、日陰スペースを広げたり、テントのように使うこともできる。機能性の高さはもちろんだが、使い勝手がシンプル以上、収納時も使用時もとにかくデザインがお洒落。アウトドアスタイルをアピールするカスタムとしてもお薦め。



2人作業で5分程度！設営も撤収も簡単



RHINO-RACK

ライノラック

問エクズィズルライン ☎0761-58-1937 <https://exizzle-line.co.jp>

サンシーカー 2.0mオーニング

購入金額:5万160円

外寸:長さ215×幅210×高さ220センチ



キャンプ場で測ってみた
日なたと日陰は
10度違う!?

撮影当日、キャンプ地周辺の天気予報で最高気温が35度。試しに直射日光が当たる日なたと、サンシーカーの下の日陰で温度を比較してみた。するとその差は10度!! いかに日陰が必要かが分かる実験でした。



01 今回取り付けたのは幅2.0mのモデル。幅2.5mのモデル（6万3360円）もあり。ライノラックのルーフトレイであるバイオニアプラットフォームに固定しているが、他社製を含め様々なベースキャリアにも装着可能。**02** ほぼ2m四方の日陰スペースは、ソロキャンにはぴったりなサイズ。**03** ルーフの高さにもよるが、デリカD:5であれば高さもあり、圧迫感なし。2本のポールは最大2.2mまで高さ調節可能。